



カタログ

Octave OnSite Completions

最先端のデジタル実行ツールと戦略でプロジェクトを強化します。



Octave OnSite Completions (旧 Intergraph Smart® Completions) は、建設、試運転から運転までの活動と引き渡し要件を整合させることで、計画、実行、引き渡しプロセスにおけるトレーサビリティと説明責任を伴う情報の基盤を構築します。これは、大規模および小規模のプロジェクトを管理するために設計された強力な「完工（完工業務/完工活動）」中心のプロジェクトポートフォリオおよび管理ソリューションです。ベストプラクティスと作業プロセスを適用し再利用する能力により、あらゆる規模のプロジェクトを効果的に計画、実行、完了するための労力を大幅に削減します。

OnSite Completionsは、グローバルプロジェクトのコレクションを管理するように設計されており、各地域が協力してプロジェクトの計画、実行、引き渡しを推進できます。この技術プラットフォームは、エンタープライズ完工業務および試運転ソリューションとして設計されており、最新のエンジニアリングデータ、文書、デジタル化されたフォームを現場の担当者に提供する高度で構成可能なウェブおよびモバイルアプリケーションを含んでいます。オンライン/オフラインのモバイル機能により、リモート作業エリアに必要な柔軟性を提供しつつ、リアルタイム（オンライン）でのステータス報告のオプションも提供します。この製品は、高度なデータ中心型ソリューションであり、Smart APIsやPower BIのようなソリューションを使用してデータのロードと詳細な報告を簡素化します。

このソリューションは、反復性、一貫性、より高い予測可能性を推進するプロジェクトポートフォリオの管理と実行を目的としています。「データモデリング」技術を使用して、実装の迅速化、ベストプラクティスの収集/再利用、標準化された作業計画、実行、引き渡しプロセスを促進します。

高度な証明書プロセスは、完全または部分的な引き渡しに柔軟性を提供し、プロジェクトの前進を継続し、プロジェクトの安全性を最優先にしてスケジュールへの影響を最小限に抑えます。証明書と引き渡し要件の自動化能力により、完全で安全なTransfer of Care, Custody and Control (TCCC)が保証されます。

このシステムは、システム化されたエンジニアリング情報を統合し、すべての必要な設置、機能、性能要件を効率的に割り当て、サブシステム/システムの性能試験を行います。QA/QC要件の標準化能力により、ワークパッケージの開発、管理、およびプラント設備とシステムのTCCCへの明確な道筋が迅速化されます。すべての設備、機器、配管、Control Loopsが設計通りに動作し、TCCCプロセス前にパンチリストが管理されることを保証します。OnSite Completionsの柔軟な基盤は、プロジェクトにシステムの健全性を確保し、「アズビルト」デジタルリアリティをサポートする履歴データに容易にアクセスできるように、構成可能なDigital Turnover Packages (TOPs)を通じてオーナー/オペレーターに必要な文書を提供するためのツールを提供します。



OnSite Completionsは、特定のプロジェクト要件を満たすことができる構成可能な「モジュール」のスイートで構成されています。TCCCプロセスを実施し、契約上および効率的な引き渡しポイントを満たすための要件を事前に定義し、試運転が安全で確実なスタートアップを実施できるようにするための明確な要件を備えた厳格なQA/QCプロセスを実施します。

モジュールは、例えば以下のようにグループ化されています。

- エンジニアリング (設備資産および文書レジストリ、データ連携)
- プロジェクト管理 (RFIs、MOCs、スケジュール、教訓)
- 完工 (完工業務/完工活動) および試運転 (検査、パンチリスト、ワークパッケージ、証明書、引渡し、ループ、保全)
- 安全 (HIRA、検査、ニアミス、隔離) シャットダウン、ターンアラウンドまたは停止 (上記の組み合わせ)

一般的なユーザーベース

- 石油・ガス
- 鉱業・金属
- 原子力
- 電力・水道事業
- 代替エネルギー・再生可能エネルギー
- ライフサイエンス
 - 医薬品
 - 化学
 - 食品・飲料
- AEC (建築・土木エンジニアリング・建設)

EPCとオーナーオペレーターは、コラボレーションと情報へのアクセス性の向上を通じてプロジェクトの遅延を防ぐため、統合環境に移行を進めています。

- EPC オーナー
- オペレーター サービス請負業者



完工（完工業務/完工活動）および試運転管理システム（CCMS）の「一般的な」実装/ユースケースプロセス:

ステップ 1 | 設定とデータ読み込み: インスタンス/プロジェクトの作成、ツリー構造の定義（例: システム化、WBS）、エンジニアリングデータの読み込み、証明書と引き渡しパッケージの設定、およびベストプラクティスタスクモデル（デジタル化されたスマートフォーム）の開発/コピー

ステップ 2 | ベストプラクティスの定義: タスクモデルを任意のオブジェクト（設備、ループ、パック）に自動割り当てし、レベル6の計画タスクの完全なリストを生成し、リソースの工数（MH）要件をカスタマイズ

ステップ 3 | タスクと作業パック: 計画されたタスク（例: 検査）をプロジェクトに合わせたワークパッケージ（例: IWP）に自動割り当てし、専門分野、WBS、システム化、契約者の要件に合わせる

ステップ 4 | 作業管理: ワークパッケージと計画タスクを現場の担当者に管理（最新の図面、データ、フォームなどを含むデジタルパッケージを自動コンパイル）

ステップ 5 | 現場実行: 現場の担当者が必要なすべてのタスクを実行し、フォームに記入し、パンチリスト項目を生成および/またはクリアし、アズビルト情報をキャプチャ

ステップ 6 | 引き渡し: すべての必要な項目が完了していることを確認するための保証証明書を発行し、Notice of Energization (NOEs) を発行できるようにする。厳格で順序立った証明書プロセスにより、すべての設備、サブシステム、システムが TCCC および受領者の要件を満たしていることを保証

ステップ 7 | 運転上の引き渡し: デジタル引き渡しパッケージ（例: MCやTOPs）を受領者に承認して送信し、クライアントのレガシーシステムで容易に利用できるように関連付け、ベストプラクティスを更新

主な利点と機能

- データ交換モジュールとSmart APIsは、自動データ転送、衝突挙動を可能にし、全体的な変更管理(MOC)プロセスを改善します。
- 既存のコネクタをデータ転送に利用します。
例: Octave InConcert Core (旧HxGN SDx)、OracleのAconex。
- Octave Facets P&ID (旧Intergraph Smart P&ID) とのネイティブ連携を使用して、システムおよびサブシステムの境界の範囲を簡素化し、色分けされたシステム化図面にアクセスします。
- Smart APIsを介してPower BIへの分析およびリアルタイムレポートを拡張します。
- 単一のデータベースでプロジェクトポートフォリオを管理する能力により、共有されたベストプラクティスと標準化された構成が簡素化されます。
- マルチプロジェクト機能により、単一インターフェースを通じてプロジェクトアクセスが簡素化されます。
- リソース実行見積もりを迅速かつ詳細に行うためのデータモデルを使用します。
- 高度なユーザー管理により、プロジェクトは会社および/または作業グループの関連に基づいてコンテンツに厳格な制限を適用できます。
- 「データモデル」と事前構成の利用により、迅速な導入が可能です。
- 「データモデル」コンセプトを使用してベストプラクティスを再利用し、継続的な改善を可能にします。
- データモデルは検査と試験の要件を標準化し、割り当てを自動化します。
- データモデルは証明書要件を定義し、プロジェクトごとに設定可能です。
- データモデルは引渡し内容と編成要件を定義します。
- デジタルモバイル施工は、現場での施工をサポートするために最新のドキュメントを自動的に編成し、リアルタイムレポートを提供します。
- 「作成ウィザード」を使用してワークパッケージ/ジョブカードを簡単に編成する。
- ISC自動化ユーティリティ(例:タスク割り当て)を使用して時間のかかるタスクを排除します。
- 保証証明書/TCCCの要件と割り当てを標準化します。
- 認証プロセスを通じてプロジェクトの全フェーズにわたる技術的健全性を示します。
- 自動引渡しパッケージの編成とオペレーターへの提出を行います。
- すべての保存履歴データが保証要件をサポートするためにTOPsに含まれていることを確認します。
- 完工の品質と安全性の問題および必要な解決策の所有者を簡単に特定します。
- デジタル化されたプロセスを使用して段階的または完全な「アズビルト」引渡しパッケージ(TOPs)を作成します。

引き渡し/ターンオーバーの作成時間を **98%** 短縮

実行設定コストを **70%** 削減

管理コストを
45% ~ 50% 削減

現場での作業時間を **30%** 短縮

運転リクエスト(RFO)の作業負荷を
10% ~ 20% 削減します。

CAPEXを **1%** 削減。



実証済み、実績に裏打ちされた高い信頼性

- EPC、オーナーオペレーター、サービスプロバイダーによる高い採用率と保持率
- 世界中の多くの地域で事実上の標準
- 15年以上にわたり、あらゆる規模のプロジェクトで継続的に使用
- デジタル化された引き渡しプロセスでのコスト削減と効率向上が実証済み
- 数千人のアクティブユーザーがいる大規模プロジェクトに導入
- 一元化された唯一の情報ソース

産業の範囲と適用性

石油・ガス、公益事業、再生可能エネルギー、鉱業、原子力、石油化学、オフショア、Industry 4.0、Smart Digital Reality™ (SDR) に貢献するクラウドベースのソリューション。リアルタイムでよりスマートな意思決定

リアルタイムでよりスマートな意思決定

- スマートAPI連携による高度なレポート作成機能とPower BIとのインターフェース、全関係者向けのコラボレーション環境を提供。

具体的な成果が実証済み

- CAPEXおよびOPEXの向上に貢献し、事業戦略の実現を後押し。

データ転送の実現

- デジタルツインによるデータ交換モジュールでコミュニケーションの壁を解消
- Octave Facets P&ID、InConcert Core、OracleのAconexおよびTeam Binderコネクタを使用したライブ統合を活用
- 重要なエンジニアリングデータによるシームレスで信頼性のある自動変更管理
- 同期ログ、データセット、影響を受けた記録にアクセス

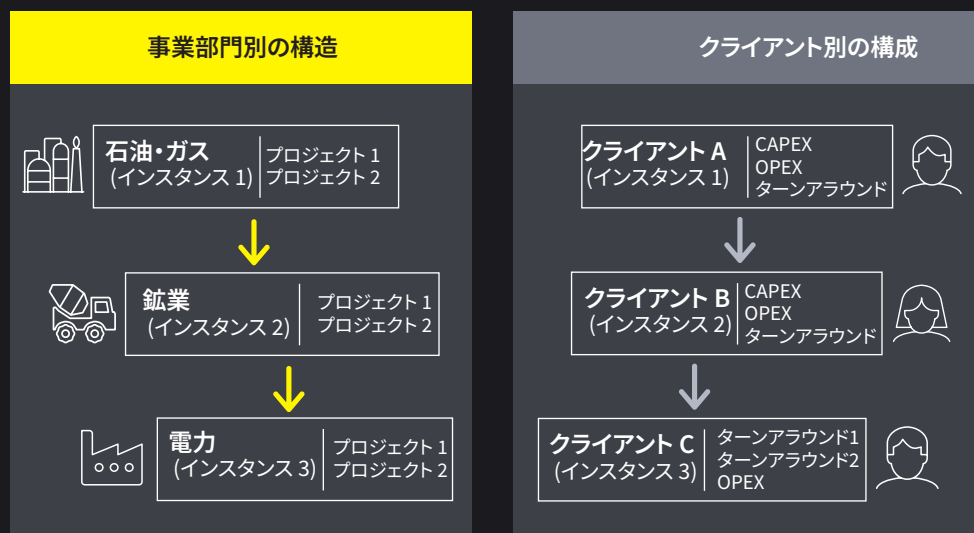
革新と独創性

- 技術ロードマップ、オートメーション、機能強化への継続的な投資
- クライアントとの円卓会議で、継続的な改善や機能強化のための実行可能なフィードバックを収集

関連性

- 現代的で直感的な高度なUX体験
- 現場の専門家によって開発され、プロジェクトの完工業務と試運転の課題に対応（時間のかかる作業を自動化し、実行戦略を標準化する高度な「ウィザード」など）

プロジェクト・ポートフォリオの標準化 - 実行とレポート



インスタンスとプロジェクト

プロジェクトのニーズに応じて、OnSite Completionsはシステム管理者がサイト内に複数のインスタンスを作成し、インスタンス内に複数のプロジェクトを作成することを可能にします。インスタンスごとに異なるワークフローやその他の設定を構成できる能力により、クライアントは標準の設定テンプレートからプロジェクト要件をカスタマイズできます。「プロジェクト作成ウィザード」も使用して、新しいプロジェクトとベストプラクティスの適用を迅速に設定し、計画、実行、レポートの標準を効率化します。

システム化とロケーション構造

OnSite Completionsは、目的に適した設計でありながら、フィールド、ラベル、列、メニュー/スイッチボードなどの再利用を可能にする柔軟性を備えた高度なウェブアプリケーションです。その柔軟な設計により、エンドユーザーは簡単にデータを入力し、タグをシステム化に関連付けることができ、多くの時間を要する活動を自動化します。Systemization (別名: プロセス・ブレイクダウン・ストラクチャー - PBS) は、多くの「作成/割り当て」ウィザードで使用され、タスク、証明書、引渡しパッケージの割り当てと一貫した報告を自動化します。代替の Location Breakdown Structure (LBS) は、建設中心の「一括/エリア構築」計画に利用され、ユーザーはLBSおよびPBSから進捗を確認できます。PBS/LBSへのタグの割り当てにより、進捗、保管移転、そして最も重要な「Completions Skyline」ダッシュボードに関する簡素化された報告が提供されます。このダッシュボードは、サブシステム/システムの引き渡し準備状況や解決が必要な保留中の項目を迅速に確認するためのすべての関連情報を提供します。情報をユーザーに「プッシュ」する能力は、報告の効率性を高め、情報に基づいた意思決定を行うために重要です。

タスクモデル (Smart Forms)

タスクモデルは、特定のオブジェクトタイプ (例: asset、loop、pack、システム/サブシステム) 向けに設計されたタスク/テストプロファイルを含む Current Best Practices (CPB) です。タスクモデルには重要な情報が含まれており、企業の規格を迅速に統合し、数分以内に任意のタスクに適用することができます。これらの規格は、あらゆるタスクに必要な労働力、設備、材料の要件を特定し、プロジェクト全体でリソースMH要件 (職種、専門分野、WBS、システム化など) を迅速に生成する能力を提供します。労働力の見積もりは、計画段階の初期にプロジェクトに提供され、マスタースケジュールのレベル4の活動見積もりに対してレベル6のリソース見積もりを検証します。プロジェクトの初期段階での解析は重要であり、適切なリソースが十分前に割り当てられるようにし、プロジェクトに遅延や制約が発生しないようにします。

Project Control Tasks (PCT) をインポート

プロジェクトコントロールタスク (PCT) は、Octave Sequence Enterprise (旧 EcoSys™)、Primavera P6、Microsoft Projectなどのスケジューリングシステムで生成される「アクティビティ」と連携するプロジェクトベースのタスクです。アクティビティは、特定の属性 (例: 専門分野、システム/サブシステム、フェーズ/ステージ) と共にOnSite Completionsにロードされ、完工システムがレベル6のタスクをレベル4のアクティビティに自動計算して割り当てることができます。この連携により、関連するアクティビティの進捗報告が非常に正確になります。また、この連携により、リソース/取引/MHの計画および実際の詳細なメトリクスが明らかになり、マスタースケジューリングシステムでさらに分析および報告することができます。

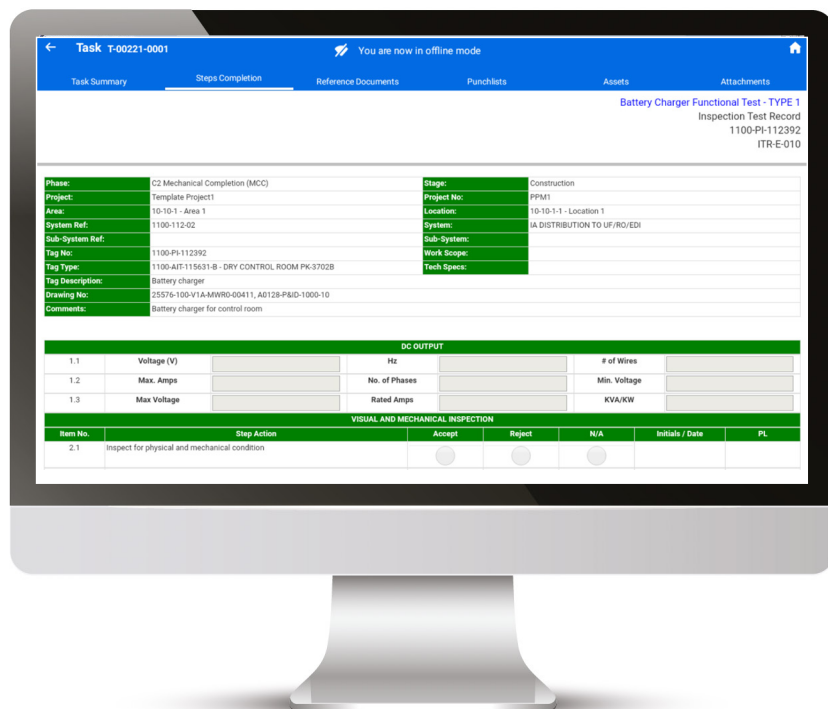
OnSite Smart Completions Companion (SCC) モバイルアプリケーション

SCCモバイルアプリケーションは、必要なすべてのワークパッケージ、検査、関連文書、設備情報、未処理のパンチリスト項目を自動的にまとめることで、日々の実行を簡素化するように設計されています。割り当てられた作業のチェックアウト/チェックインと、アズビルト情報のキャプチャを簡素化するための強力な“sync module”を備えています。

SCCアプリケーションは現在、iOS、Android、Windowsオペレーティングシステム用のタブレット形式で利用可能です。SCCは、フィールド実行、データキャプチャ（OEM銘板データを含む）、パンチング（画像を含む）、最新図面のPDF形式でのアズビルト注釈のキャプチャを劇的に簡素化します。高度なオンライン/オフライン機能は、Wi-fiアクセスに関係なく、クライアント/プロジェクトの場所に強力なオプションを提供します。オフライン機能は、フィールド作業に関連するすべての情報への完全なアクセスを提供します。完了後、フィールド担当者は単に完了した（完全または部分的なチェックシート）をチェックインし、リアルタイム報告のためにSaaSアプリケーションを自動的に更新します。すべての同期は、SaaSとモバイルアプリケーション間の高度なデータ比較を実行します。更新されたコンテンツはモバイルデバイスに自動的に更新されるため、フィールド担当者は常に最新の承認済み情報で作業できます。

SCCの主な機能は次のとおりです。

- OEM情報と画像、設置情報を確認し、キャプチャします。
- 参照文書（配管および計装図、単線図など）を確認し、注釈を付けます。
- デジタルワークパッケージを実行します（デジタルタスク/検査の集まり）。
- 再帰的な保全タスクを実行し、非コンプライアンスを作成します。
- オンデマンドタスク/検査を実行します（データキャプチャの柔軟なオプション）。
- 画像キャプチャ/注釈付きでパンチリストと非コンプライアンス項目を作成し、完了します（複数の発見時および完了時の画像）。
- オンデマンドの安全検査を作成します。
- 画像キャプチャ/注釈付きでニアミス/安全観察を作成し、完了します。



引き渡しおよびターンオーバーパッケージ

引き渡し/ターンオーバーパッケージは、所有者/運営会社が容易に利用できるように、包括的で関連性のある情報と文書をまとめた強力なモジュールです。パッケージの種類に基づいて、特定の情報が整理された目次 (TOC) にまとめられ、各セクションで特定の内容、形式、および報告要件が定義されます。引き渡しパッケージは通常、システムがメカニカルコンプライアンスパッケージ (MCPs) として引き渡され、システムがターンオーバーパッケージ (TOPs) で移行されるように構成されます。これらのパッケージには通常、最新の設備、ライン、計器、配管リスト、すべての完了した検査フォーム、証明書、パンチリスト項目、および完了状況報告書が最低限含まれます。パッケージは、建設から試運転、試運転から運転への Transfer of Care, Custody and Control (TCCC) の一環としてまとめられます。すべての試験および関連文書は、法律により、満足のいく完了後にクライアントに引き渡されなければなりません。すべての文書が判読可能で含まれていることが不可欠です。

報告とデータ転送

OnSite Completionsレポート

OnSite Completionsに含まれるテンプレートレポートには、多くのデータシート、インデックス、サマリーレポートがあります。これらのレポートは、データのインデックス化（例：設備リスト、パンチリスト）、サマリーレポートを使用したステータス報告（例：システム/サブシステムごとの進捗、試運転準備レポート）、個別のステータスレポート（例：カテゴリ別のパンチリスト完了状況、サブシステムごとのタスク完了状況）を提供します。各レポートテンプレートにはフィルタリングされたコンテンツを含めることができ、必要に応じてカスタムの「保存されたレポート」を個人ユーザー（プライベート）またはプロジェクトユーザーのセット（パブリック）で作成し、アクセスすることができます。高度なフィルタリング、レポートヘッダーの名前変更、報告レベルの組み合わせにより、プロジェクトは必要な情報を抽出し、プロジェクトのオンデマンドおよびリアルタイムの報告を生成できます。すべてのレポートはMicrosoft® ExcelまたはCSV形式にエクスポート可能です。

レポートパッケージは、類似のフィルタリング基準を使用して複数の個別レポートを1つのPDFファイルにまとめる強力な機能です。これにより、複数の個別レポートを開く手間が省けます。契約者のスコープを確認するのに非常に便利です。

お客様向けの「カスタマイズ可能なPower BIレポート」が利用可能で、グラフィカルなレポートを強化したい方に適しています。ISCには、カスタマイズなしで利用できるPower BIテンプレート (PBIX) が付属しており、ユーザーが重要な完工および試運転の情報を分析できるようにします。

Completionsスカイラインダッシュボード - 高度なダッシュボードは、すべてのシステム/サブシステム、管理状況、完了率、および関連する詳細な完工情報へのアクセスをワンクリックで表示します（例：タスク、パンチ、パッケージ、証明書、資産、文書など）。複数のフィルターオプションが利用可能で、ロードされたコンテンツをカスタマイズし、オンデマンドでレポートを生成できます。

データ転送

DE (Data Exchange)モジュールは、システム管理者がアプリケーションプログラミングインターフェース (API) や従来のMicrosoft Excel形式を使用してデータのインポートまたはエクスポートを自動化するために設計されています。他のOctave製品、クライアントの社内ソリューション、サードパーティソリューションへの「データコネクタ」を設定するための一元環境を提供します。

Octaveについて

Octaveは、データを確かなアクションへ、そしてインテリジェンスを競争優位へと変革するエンタープライズソフトウェアのリーダーです。Octaveのソフトウェアは、設計・建設から、人・施設・資産の運用および保護に至るまで、あらゆる範囲・あらゆる規模における複雑性を解決し、シンプルにします。私たちは数十年にわたり、お客様とのパートナーシップを通じて、パフォーマンスの向上、効率性の最大化、そして成果の拡大を支援してきました。工場の現場から都市全体に至るまで、Octaveのソリューションは導入初日から可能性をスケールアップさせるよう最適化されています。

©2026 Intergraph Corporation and/or its affiliates. All rights reserved.